

平成27年度9月補正予算の概要

1 予算規模等

今回の補正予算は、私立保育所施設整備事業の公共事業をはじめ、道路整備事業等の単独事業のほか、個人番号カード交付事業費等の施策費、港湾施設災害復旧費等の災害復旧費及び経常経費について予算措置しています。

この結果、一般会計で、補正額2億8,870万3千円の追加、補正後の予算総額は歳入歳出それぞれ490億6,541万6千円となり、対前年度同期比は、18億290万5千円、3.8%の増となっています。

また、特別会計では、介護保険事業特別会計が、補正額2億4,950万1千円の追加、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ133億5,134万2千円となり、対前年度同期比は、1億8,230万9千円、1.3%の減となっています。

一般会計、特別会計合わせた補正額は、5億3,820万4千円の追加、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ859億7,087万4千円となり、対前年度同期比は、30億5,947万5千円、3.7%の増となっています。

2 一般会計補正予算の主な事業

(1) 公共事業

私立保育所施設整備事業 (福祉部 子育て支援課)

1 事業目的

老朽化した市内私立保育所の施設整備等を図り、安心できる保育環境を整備するとともに、地域における子育て支援の推進を図るために施設整備補助を行う。

2 補正の内容 補助金の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	14,303	14,303
財源内訳	県	0	9,535	9,535
	一財	0	4,768	4,768

県の「安心こども基金」事業への採択の内示があったことによる、ルンビニ乳幼児保育園外部塗装改修工事及びびめぐみ保育園内部改修工事にかかる補助金

(1) 負担金補助及び交付金 14,303千円 私立保育所施設整備補助金

3 補正に係る財源内訳

(1) 県支出金 (2/3) 9,535千円 (子育て支援緊急対策事業費補助金)

(2) 一財 4,768千円

公共事業費は、14,303千円の追加となっています。

(2) 単独事業

一般下水路整備事業（環境部 下水道建設課）

1 事業目的

安全で快適な生活環境の創出に向け、排水路の整備を促進することにより、生活環境の改善及び水質保全を図ると共に、浸水被害の解消を図る。

2 補正の内容 工事費、委託料等の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			90,000	40,000
財源内訳	一財	90,000	40,000	130,000

一般下水路の整備促進を図る。

- (1) 工事費 36,000千円 船木排水路改良工事 外5箇所
- (2) 委託料 2,000千円 河川土砂撤去業務等
- (3) 原材料費 2,000千円 諸資材費

農道維持管理事業（経済部 農地整備課）

1 事業目的

農業用施設の改修及び補修を行い、施設の機能低下の防止、延命化又は事故等の未然防止を図る。

2 補正の内容 工事費、施設修繕料等の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			23,000	27,800
財源内訳	一財	23,000	27,800	50,800

土地改良区等の要望事項の中から、市民生活に直結する緊急性の高いものの整備を図る。

- (1) 工事費 5,500千円 農道舗装及び安全施設
- (2) 施設修繕料 9,000千円 農道、水路等の補修
- (3) 委託料 13,300千円 草刈・水路等の浚渫、緊急舗装補修業務委託等

道路整備事業（建設部 道路課）

1 事業目的

市民生活に密着した市道の改良・修繕及び老朽化した舗装の更新を行い、市道の適正な機能を維持するとともに、通行の安全性の向上を図る。

2 補正の内容 施設修繕料、委託料の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			300,000	40,000
財源内訳	一財	300,000	40,000	340,000

市民生活に密着した生活道路の整備を行い、早期に利用者の安全・安心の実現を図る。

- (1) 施設修繕料 8,000千円 側溝、擁壁修繕等
- (2) 委託料 32,000千円 緊急舗装、街路樹剪定

防災拠点施設建設事業（消防本部 総務警防課）

1 事業目的

防災拠点施設の建設にあたり、災害対策における迅速な対応が可能となる新しい消防・防災システムを構築し、今後発生が予測される大規模災害に備えるとともに、防災拠点の整備を推進する。

2 補正の内容 委託料等の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			298,347	23,297
財源内訳	市債	147,300	24,600	171,900
	一財	151,047	△1,303	149,744

防災拠点施設に整備する消防・防災システムの設計委託料等の追加及び防災拠点施設建設に伴う附帯工事における財源補正

- (1) 職員手当等 153千円 職員の時間外勤務手当
- (2) 旅費 144千円 協議旅費
- (3) 委託料 23,000千円 高機能消防指令センター他関連システム設計業務委託

3 補正に係る財源内訳

- (1) 防災拠点施設建設事業債 24,600千円
- (2) 一財 △1,303千円

単独事業費は、131,097千円の追加となっています。

(3) 施策事業

選挙等システム整備費（選挙管理委員会事務局） (新規)

1 事業目的

選挙権年齢を18歳に引き下げる公職選挙法等の一部を改正する法律が可決、成立し、平成28年6月19日に施行されることが決定されたことに伴い、本市において運用している選挙に係るシステムの整備・改修を行う。

2 補正の内容 委託料の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			0	10,000
財源内訳	国	0	5,000	5,000
	一財	0	5,000	5,000

選挙権年齢引き下げ及び改正が予定されている選挙人名簿登録制度の見直しによるプログラムの仕様変更等業務委託料

- (1) 委託料 10,000千円 選挙人名簿調製システム改修等

3 補正に係る財源内訳

- (1) 国庫支出金 (1/2) 5,000千円 (選挙人名簿調製システム等改修交付金)
- (2) 一財 5,000千円

個人番号カード交付事業費（市民部 市民課） （新規）

1 事業目的

平成27年10月からの個人番号（マイナンバー）制度実施に伴い、日本国内全住民に個人番号が付番されることから、10月より「通知カード」による個人番号の送付処理及び平成28年1月以降の個人番号カード交付事業を実施する。

2 補正の内容 職員手当等の追加

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	4,372	4,372
財源内訳	国	0	3,872	3,872
	一財	0	500	500

マイナンバー法施行に伴う通知カード送付、個人番号カード交付事務費

(1) 職員手当等	1,203千円	職員の時間外勤務手当
(2) 賃金	1,758千円	事務補助職員の雇用
(3) 共済費	285千円	〃
(4) 旅費	78千円	データエントリーのため
(5) 需用費	45千円	事務用品等消耗品
(6) 役務費	583千円	通知カードの再郵送代
(7) 使用料及び賃借料	287千円	裏書きプリンタ借上料
(8) 備品購入費	133千円	個人番号カード交付用タッチパネル

3 補正に係る財源内訳

- (1) 国庫支出金（定額） 3,872千円（個人番号カード交付事務費補助金）
- (2) 一財 500千円

（施）老人クラブ育成費（福祉部 介護福祉課）

1 事業目的

高齢化社会が進展する今日、広く市内の元気高齢者に参加を呼びかけ「生きいきシニア合唱団」を結成し、合唱を通じた高齢者の生きがいをづくりと仲間づくりに取り組むことで、健康長寿社会づくりの創造を目的とする。

2 補正の内容 補助金の追加

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		3,131	500	3,631
財源内訳	県	1,366	250	1,616
	一財	1,765	250	2,015

県の「新ふるさとづくり総合支援事業費補助金」の内示が見込まれることによる新居浜市老人クラブ活動事業補助金

- (1) 負担金補助及び交付金 500千円 生きいきシニア合唱団事業補助金

3 補正に係る財源内訳

- (1) 県支出金（1/2） 250千円（新ふるさとづくり総合支援事業費補助金）
- (2) 一財 250千円

私立保育所一時預かり事業費（福祉部 子育て支援課）（新規）

1 事業目的

平成27年4月から施行された子ども・子育て支援新制度に基づき、新たに国において子ども・子育て支援交付金交付要綱が制定されたことから、地域型保育事業等において一時預かり事業（余裕活用型）を実施する。

2 補正の内容 補助金の追加

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			0	1,710
財源内訳	国	0	570	570
	県	0	570	570
	一財	0	570	570

国・県から子ども・子育て支援交付金の内示が見込まれることによる私立保育所一時預かり事業補助金

(1) 負担金補助及び交付金 1,710千円 5園、6か月分

3 補正に係る財源内訳

(1) 国庫支出金 (1/3) 570 千円 (子ども・子育て支援交付金)

(2) 県支出金 (1/3) 570 千円 (")

(3) 一財 570 千円

広域観光推進費（経済部 運輸観光課）

1 事業目的

絶景や四季折々の花が楽しめる観光ルート「別子・翠波はな街道」を舞台に、四国中央市と共同にてサイクリング大会「別子・翠波はな街道サイクリング2015」を開催することにより、同ルートのPRや更なる地域活性化の推進を図る。

2 補正の内容 職員手当等の追加

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			450	1,032
財源内訳	県	0	364	364
	一財	450	668	1,118

平成27年11月1日に開催予定の別子・翠波はな街道サイクリング2015に係る経費

(1) 職員手当等 304千円 職員の時間外勤務手当

(2) 報償費 246千円 参加者への記念品

(3) 需用費 216千円 のぼり製作費

(4) 食糧費 266千円 エイドステーション給水用品

3 補正に係る財源内訳

(1) 県支出金 (1/2) 364 千円 (新ふるさとづくり総合支援事業費補助金)

(2) 一財 668 千円

施策費は、17,910千円の追加となっています。

(4) 経常経費

経常経費は、3,999千円の追加となっています。

(5) 災害復旧事業

漁港施設災害復旧費（経済部 農林水産課）

1 事業目的

平成27年7月16日、17日に発生した台風11号による暴風波により、沢津漁港、大島漁港の施設が被災したため、従前の機能を回復するための災害復旧事業を行う。

2 補正の内容 工事費、委託料の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	25,100	25,100
財源内訳	国	0	10,000	10,000
	市債	0	15,100	15,100

沢津漁港沖防波堤等災害復旧事業における委託料及び工事請負費

- (1) 工事費 20,000千円 沢津漁港沖防波堤災害復旧工事外4件
(2) 委託料 5,100千円 沢津漁港沖防波堤災害復旧設計業務等

3 補正に係る財源内訳

- (1) 国庫支出金 (2/3) 10,000 千円(漁港施設災害復旧事業負担金)
(2) 漁港施設災害復旧債 15,100 千円

港湾施設災害復旧費（企画部 港湾管理課）

1 事業目的

平成27年7月16日、17日に発生した台風11号により被災した港湾施設の災害復旧を行う。

2 補正の内容 負担金の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	58,896	58,896
財源内訳	市債	0	58,600	58,600
	一財	0	296	296

港湾施設災害復旧事業に対する負担金

- (1) 負担金 58,896千円 港湾施設災害復旧費負担金

3 補正に係る財源内訳

- (1) 港湾施設災害復旧債 58,600 千円
(2) 一財 296 千円

過年港湾施設災害復旧費（企画部 港湾管理課）

1 事業目的

平成26年度の台風11号及び台風19号により被災した港湾施設の災害復旧を行う。

2 補正の内容 負担金の追加

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	24,283	24,283
財源内訳	市債	0	21,800	21,800
	一財	0	2,483	2,483

過年度港湾施設災害復旧事業に対する負担金

(1) 負担金 24,283千円 港湾施設災害復旧費負担金

3 補正に係る財源内訳

(1) 過年港湾施設災害復旧債 21,800 千円

(2) 一財 2,483 千円

(※参考) 港務局全体事業費

【現年分】

区分	内容	施設名等	事業費	国費	市負担金
公共	工事費	東、西、内防波堤	91,000	60,666	30,334
単独	工事費	多喜浜防砂堤等	10,500	0	10,500
	委託料等	測量設計委託料、施設修繕等	16,800	0	16,800
	事務費等	旅費、消耗品等	1,262	0	1,262
計			119,562	60,666	58,896

【過年分】

区分	内容	施設名等	事業費	国費	市負担金
公共	工事費	東、西、内防波堤	43,909	29,271	14,638
単独	工事費	東、西、内防波堤付帯工	9,000	0	9,000
	事務費等	旅費、消耗品等	645	0	645
計			53,554	29,271	24,283

排水施設災害復旧費（環境部 下水道建設課）

1 事業目的

7月16日から7月17日に来襲した台風11号により雨水排水ポンプ施設の設備等が被災し、不具合が生じて動作不良を起こしているため、設備機能の回復を図る。

2 補正の内容 施設修繕料、工事費の追加

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	12,080	12,080
財源内訳	市債	0	9,000	9,000
	一財	0	3,080	3,080

雨水排水ポンプ施設等災害復旧事業における施設修繕料及び工事請負費

- (1) 施設修繕料 999千円 宇高排水ポンプ場燃料タンク屋外通気管等修繕等
 (2) 工事費 11,081千円 宇高排水ポンプ場放流ゲート制御盤等更新工事等

3 補正に係る財源内訳

- (1) 排水施設災害復旧債 9,000 千円
 (2) 一財 3,080 千円

災害復旧事業費は、121,394千円の追加となっています。

3 事業を賄う財源（款別歳入）

（単位：千円）

款	補正前の額	今回補正額	補正後
地方特例交付金	60,000	10,323	70,323
国庫支出金	7,180,921	20,231	7,201,152
県支出金	2,996,427	12,040	3,008,467
繰入金	2,025,185	△49,499	1,975,686
繰越金	1,100,000	323	1,100,323
諸収入	2,008,968	210	2,009,178
市債	5,090,900	295,075	5,385,975
計	48,776,713	288,703	49,065,416

4 特別会計の補正内容

(※財源内訳は今回補正に係る財源のみ記載しています。)

(1) 介護保険事業特別会計

(単位: 千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		13,101,841	249,501	13,351,342
財源内訳	繰越金	0	249,501	249,501

- ・ 基金積立金 平成 26 年度決算による繰越金の追加 (122,856 千円)
- ・ 償還金 精算による平成 26 年度国費・県費等償還金の追加 (126,645 千円)